

出生届

受理 令和 年 月 日		第 号						
書類調査 戸籍記載 記載調査 調査票		附 票	住民票	通知				
愛知県刈谷市長 殿								
<p>(1) 生まれた子の氏名 外国人のときはローマ字を付記してください</p> <p>(2) 生まれたとき 令和 年 月 日 <input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後 時 分</p> <p>(3) 生まれたところ □出生証明書(10)欄「出生したところ」と同じ</p> <p>(4) 住所 アパート・マンション名等 世帯主の氏名 世帯主との続き柄 <input type="checkbox"/> 子の子 <input type="checkbox"/> 子の孫</p> <p>(5) 父母の氏名 生年月日 子が生まれたときの年齢</p> <p>(6) 本籍 外国人のときは国籍だけをかいください</p> <p>(7) 同居を始めたとき 令和 年 月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)</p> <p>(8) 子が生まれたときの世帯のおもな仕事と 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 6. 仕事をしている者のいない世帯</p> <p>(9) 父母の職業 父の職業 母の職業</p> <p>その他</p> <p>□1. 父 □2. 法定代理人() □3. 同居者 □4. 医師 □5. 助産師 □6. その他の立会者 □母 □7. 公設所の長</p> <p>届出人 住所 □(4)に同じ 番地 本籍 □(6)に同じ 番地 筆頭者の氏名 署名 (※押印は任意) 印 昭和 年 月 日 生 □西暦</p>	<p>ご出産おめでとうございます! 記入の前に、「記入の注意」をよく読んで欲しい かり!</p> <p></p> <p>刈谷市マスコットキャラクター 「かつなりくん」</p> <p>記入の注意</p> <p><u>鉛筆や消えやすいインキ、 消せるボールペンで書かな いでください。</u></p> <p>子が生まれた日からかぞえて14日 以内に提出してください。</p> <p>子の名は、常用漢字、人名用漢字、 かたかな、ひらがなで書いてください。 子が外国人のときは、原則 かたかなで書くとともに、住民票 の処理上必要ですから、ローマ字 を付記してください。 日本国籍を有する子の場合、名の フリガナ欄には、氏名として用い られる文字の読み方として一般に 認められている読み方を記載して ください。</p> <p>生まれたところが、台湾またはパ レスチナ(ヨルダン川西岸地区及 びガザ地区)である場合、地域から 記載することができます。</p> <p>□には、あてはまるものに□のよう にしるしをつけてください。</p> <p>筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに 記載されている人の氏名を書いてく ださい。 外国人のうち、次の地域の法を本 国法とする人は、国籍に代えて地 域を記載することができます。 1. 台湾 2. パレスチナ(ヨルダン川西岸 地区及びガザ地区)</p> <p>子の父または母が、まだ戸籍の筆頭 者となっていない場合は、新しい戸 籍がつくられますので、この欄に希 望する本籍を書いてください。</p> <p>届出人は原則、子の父または母です。 届出人が署名したあと届書を持参す る方は親族、その他の方でもかま いません。(※押印は任意)</p> <p>★母子健康手帳をご持参ください。</p> <p>※届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。</p> <p>※出生届の手続について、悩みや困りごとがあれば、お近くの市区町村または法務局にご相談ください。 出生届を届け出なければ、その子の戸籍がつくられず、不利益を被るおそれがあります。 詳しくは法務局のホームページをご覧ください。  無戸籍 法務省</p>							
	事件簿番号 連絡先 電話() -							

父母婚姻年月日 年 月 日 □住所確認済 □命名前につき出生証明書の子の氏名空欄

出生証明書

子の氏名		男女の別	1. 男 2. 女
生まれたとき	令和 年 月 日	午前 時 分	午後
出生したところ及びその種別	出生したところの種別	1. 病院 2. 診療所 3. 助産所 4. 自宅 5. その他	番地
	(出生したところの種別1~3)	施設の名称	番号
体重及び身長	体重 グラム	身長 センチメートル	
単胎・多胎の別	1. 单胎 2. 多胎(子中第 子)		
母の氏名		妊娠週数	満週日
この母の出産した子の数	出生子 (この出生子及び出生後死亡した子を含む) 死産児(妊娠満22週以後)		人胎
1. 医師 2. 助産師 3. その他	上記のとおり証明する。 (住所)	番地	番号

出生証明書記入の注意

- 生まれたときの記載は、夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。
- (11)欄の体重及び身長は、立会者が医師または助産師以外の者で、わからなければ書かなくてもかまいません。
- (14)欄のこの母の出産した子の数は、当該母または家人などから聞いて書いてください。
- (15)欄のこの出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例え医師・助産師ともに立ち会った場合には医師が書くように1、2、3の順序に従って書いてください。